

川棚警察署協議会令和6年度第2回会議議事概要

日 時	令和6年7月24日(水) 13時30分～15時00分
場 所	川棚警察署講堂
出席者	<p>1 協議会 朝長会長 三坂委員 岸川委員 山口委員 澤田委員</p> <p>2 警察署 吹田署長 山口副署長 重松刑事生活安全課長 飛永交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 提出意見に対する推進状況について 署長から、令和6年度第1回定例会における提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「SNS等幅広い年齢層に対する犯罪被害防止対策の推進」について</p> <p>ア いきいきサロン、会合等における各種犯罪被害防止講話を実施した。</p> <p>イ 波佐見ケーブルメディアを活用した広報活動を実施した。</p> <p>(2) 「梅雨期に向けた災害対策の推進」について</p> <p>ア 災害に備え、チェーンソー等の災害装備資機材の使用習熟訓練を実施した。</p> <p>イ 高齢者を対象とした災害講話を実施した。</p> <p>ウ 大雨を想定した避難訓練を実施した。</p> <p>エ 関係機関との情報共有、意見交換を実施した。</p> <p>オ 各種広報媒体を活用した広報活動を実施した。</p> <p>2 令和6年4月から6月までの業務重点推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 各種犯罪検挙活動の強化</p> <p>(2) 犯罪抑止対策の推進</p> <p>ア 関係機関・団体と連携した活動</p> <p>イ 現状に沿った広報活動の実施</p> <p>(3) 山岳遭難事故防止対策の推進</p> <p>ア 実態把握の推進</p> <p>イ 広報活動の推進</p> <p>(4) 交通事故防止対策の推進</p> <p>ア 交通安全キャンペーンの実施</p> <p>イ 飲食店訪問活動の実施</p> <p>ウ 交通安全教育の実施</p> <p>エ 交通安全講話の実施</p> <p>オ 交通指導取締りの実施</p> <p>(5) 災害対策の推進</p>

	<p>3 業務重点推進計画について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 夏休み期間における少年非行、犯罪被害防止の推進 ア 街頭補導活動の強化による少年非行、犯罪被害防止対策の推進 イ 広報啓発活動の実施</p> <p>(2) 各種犯罪検挙活動の強化</p> <p>(3) 水難事故防止と雑踏事故対策の推進 ア 海水浴場等への立ち寄り、警戒による水難事故防止 イ 花火大会等における雑踏事故対策の推進</p> <p>(4) 交通事故防止対策の推進 ア 歩行者の交通事故防止対策の推進 イ 交通安全広報活動の推進</p> <p>(5) 災害対策の推進</p> <p>4 諮問テーマの設定について 署長から、協議会に対して次のとおり諮問テーマが設定され、次回協議会において答申されることとなった。</p> <p>(1) 諮問テーマ ニセ電話詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺被害を防止する方策について</p> <p>(2) 設定理由 現在様々な防止方策を行っているが、更なる情報発信や広報啓発について意見を伺うため。</p> <p>5 速度取締り指針について 交通課長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 川棚警察署の速度取締り重点 (2) 川棚警察署管内の交通事故実態</p>
提出意見	<p>1 行楽シーズンにおける交通事故、水難事故、山岳事故防止対策の推進について 全国で子どもの交通事故や海川における水難事故、登山中の死亡事故などが発生しており、更には、夏休みや秋の行楽シーズンに、海水浴やキャンプ、登山などの機会も増えることが予想されることから交通事故、水難事故、山岳事故の防止対策をしてもらいたい。</p> <p>2 台風をはじめとする風水害対策の推進について 梅雨明けしたが、これから秋にかけて台風の到来が予想され、梅雨期とは違った風水害の発生が予測されることから、引き続き災害対策を推進してもらいたい。</p>